

2013年2月4日
イオン株式会社
イオントップバリュ株式会社

「世界から貧困をなくしたい」学生とイオンが提案する支援のカタチ 高校生がデザイン! 「トップバリュ フェアトレード・チョコレート」の新パッケージ登場! 2/10(日)イオンレイクタウンで高校生、大学生による「フェアトレード」PRイベント開催

イオンは、高校生、大学生とコラボレーションした新パッケージの「トップバリュ フェアトレード・チョコレート」(118円)を2月11日(月)より全国の総合スーパー「イオン」、食品スーパー「マックスバリュ」など約1,000店舗にて販売します。



高校生がデザインしたパッケージ案



ビターとミルクをつなげるとカカオ生産国のドミニカ共和国と日本をつなぐチョコレートの絆に!

【「フェアトレードをもっと知ってほしい」学生の思いが詰まったデザインにリニューアル】

「お買い物を通じて国際貢献がしたい」というお客さまの声にお応えし、イオンは2004年より、イオンのブランド「トップバリュ」でフェアトレード商品を販売しています。

2010年には「フェアトレードをもっと多くの人に知ってほしい」という中央大学の学生の皆さまと「トップバリュ フェアトレード・チョコレート」を開発し、発売以来「おいしいだけでなく、買物を通じて社会貢献もできる」とお客さまにご好評をいただいています。

このチョコレートをさらに多くの方に手にしていただけるよう、中央大学のフェアトレード学生委員会「FACT」の皆さまとともに、全国の学生からパッケージデザインを募集し、フェアトレード商品であることを実感していただけるようなパッケージに見直しました。

【フェアトレードの取り組みに共感する学生がイオンでPR】

2月10日(日)には、「FACT」の皆さまによるフェアトレードのPRイベントをイオンレイクタウン moriにて開催します。イベントには、新しいパッケージデザインを考案された都立千早高等学校 上野絵里百様やイオンのフェアトレードへの取り組みに共感し、SNSを通じて集まった高校生、大学生の皆さまがボランティアとして参加されます。当日は、「トップバリュ フェアトレード・チョコレート」の販売等を通じてフェアトレードへの理解と協力を呼びかけます。

さらに、5月のフェアトレード月間には、全国のイオンの店舗にて「開発途上国の生産者の方々を支援する『フェアトレード』の取り組みについて、もっと多くの方々に知ってもらいたい」という共通の思いのもと、高校生、大学生を中心にPRイベントを開催する予定です。

イオンは、これからも商品開発や販売を通じてフェアトレード商品の普及に努め、お客さまとともに開発途上国の発展支援に取り組んでまいります。

【2月10日(日)イオンレイクタウン店 「フェアトレード」PRイベントについて】

1. 日 時：2月10日(日) 9:00~17:00
2. 場 所：イオンレイクタウン mori 1階 水の広場
3. 参加者：中央大学「FACT」、デザイン案を作成した高校生、ボランティアの高校生13名(予定)